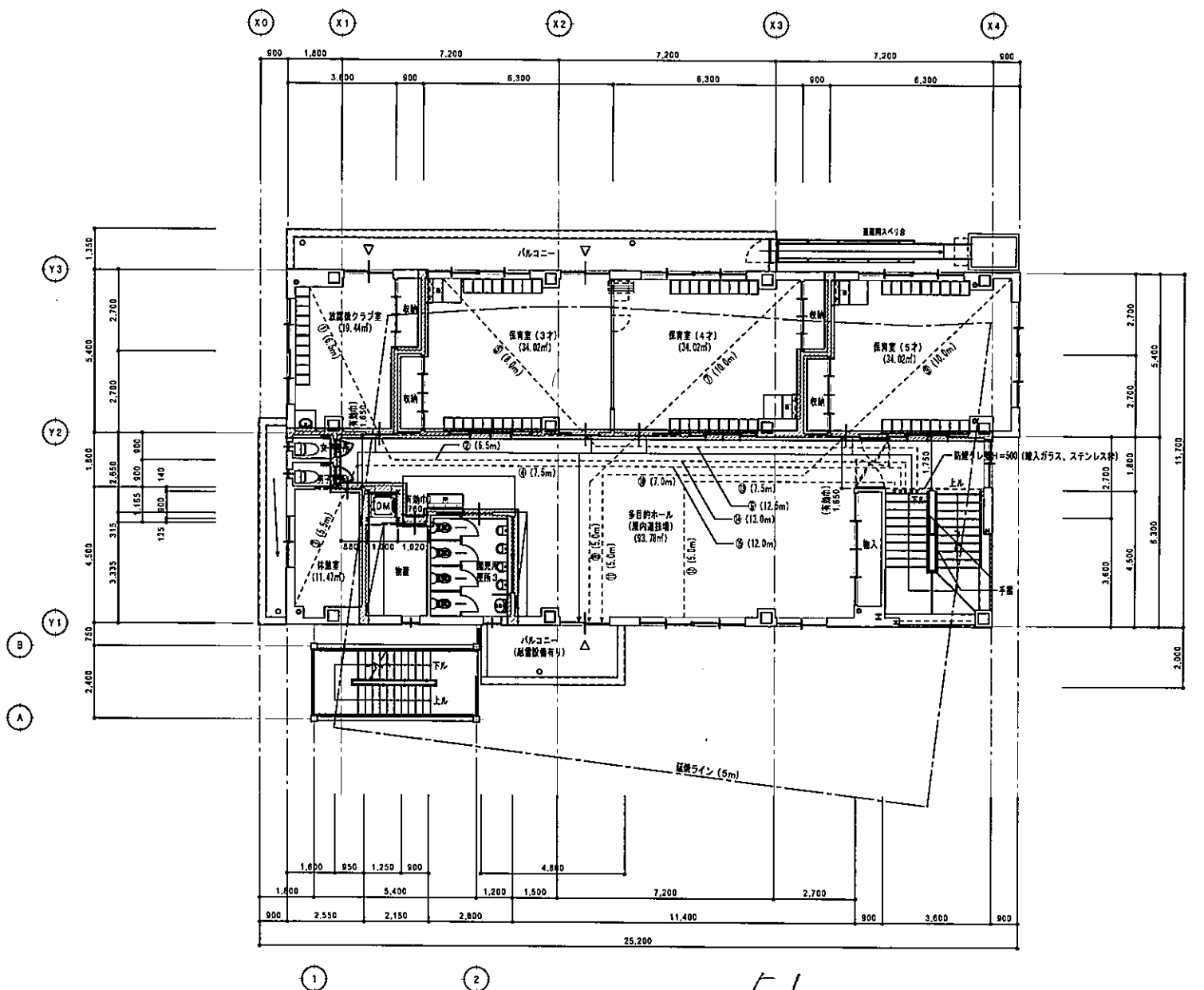


1階平面図 1/100



2階平面図 1/100

- A: 内装施設
 ・1~2階
 有効巾: W=1,200以上 有効深: 270 付あけ: 157.23
 ・2~PH階
 有効巾: W=1,200以上 有効深: 270 付あけ: 156.81
- B: 天井施設
 ・1~2階
 有効巾: W=900以上 有効深: 270 付あけ: 169
 ・2~PH階
 有効巾: W=900以上 有効深: 270 付あけ: 174.09
 ※天井施設及びバルコニー(南側)は全て設置設備を設ける。

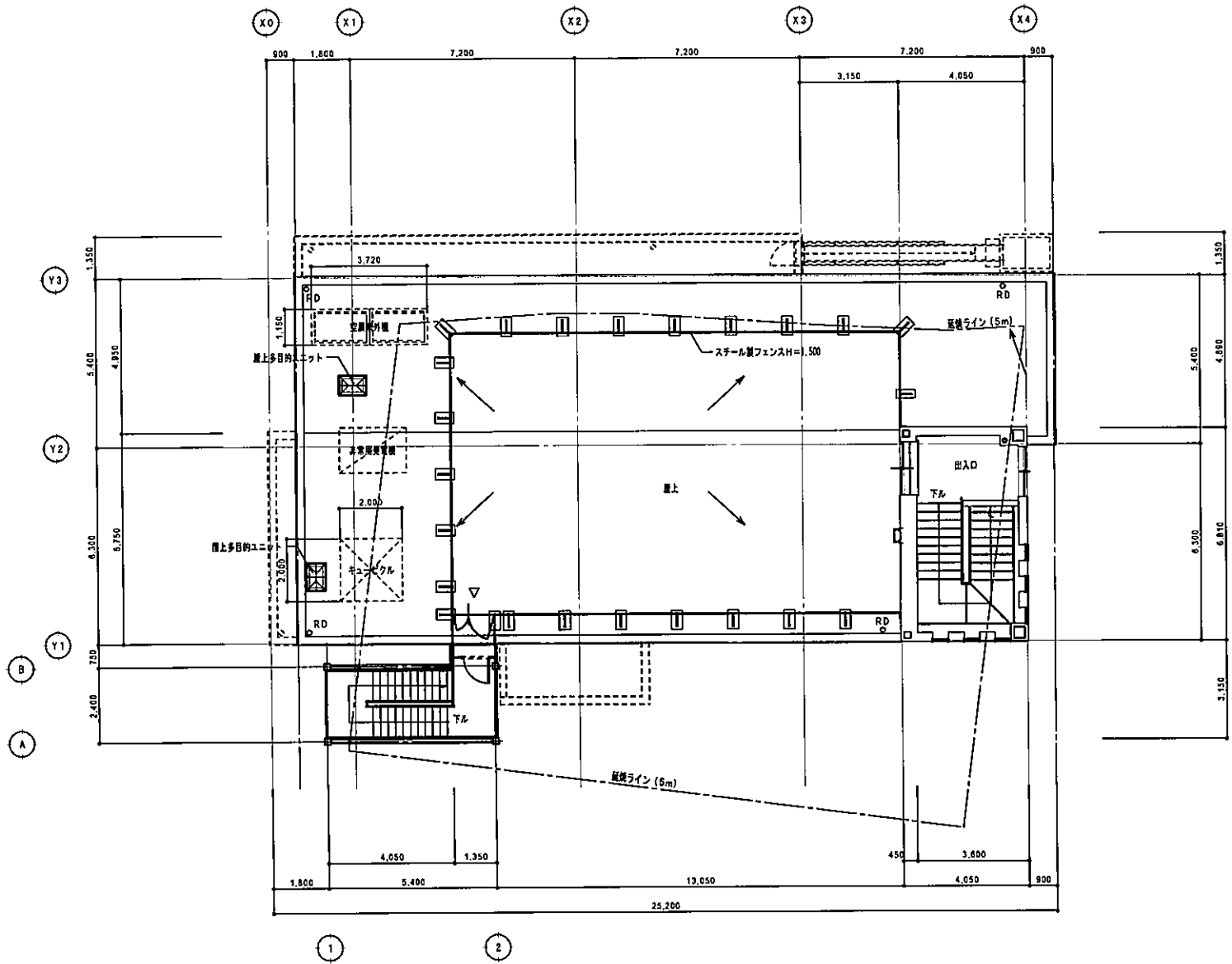
※調理室の調理設備は全て電気(1Hクッキングヒーター等)を使用する。

・建築基準法施行令第114条2項による防火上主要な構造物の仕様
 両面: 強化石膏ボード=12.5+絶縁強化石膏ボード9.5厚(小部屋及び天井裏まで)
 (ハイパーウォールZ: FP060NP-0199)

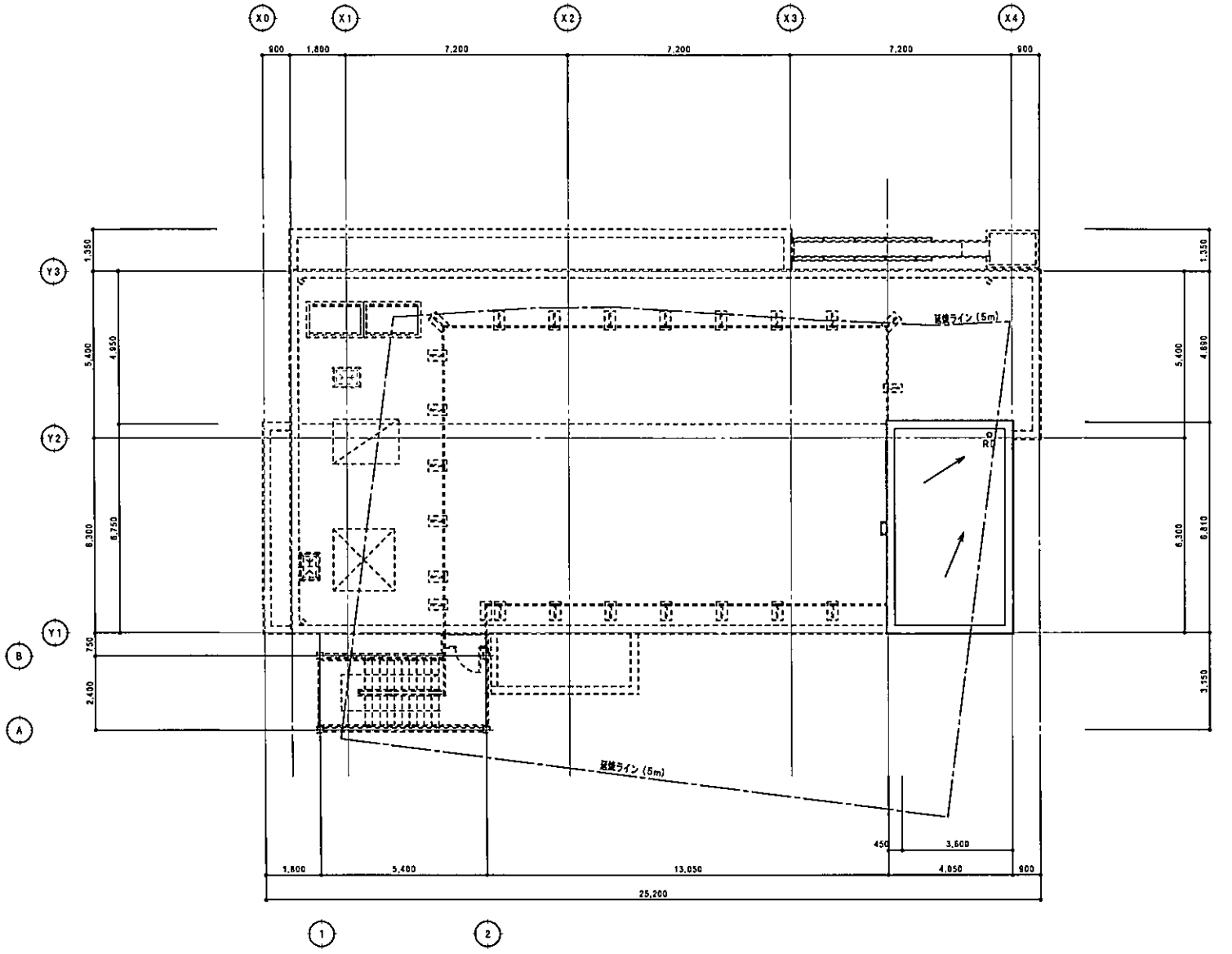
- ※ 直線距離までの歩行距離、直線距離: - - - - -
 施設内クラブ室: 25m (①+②+③: 歩行距離), 12m (①+④: 直線距離)
 浴室室: 25m (③+④+⑤: 歩行距離), 12m (①+④: 直線距離)
 浴室室 (3才): 20.5m (⑤+⑥: 歩行距離), 8.0m (⑤: 直線距離)
 浴室室 (4才): 15m (⑦+⑧: 歩行距離), 10.0m (⑦: 直線距離)
 浴室室 (5才): 22.0m (⑨+⑩+⑪: 歩行距離), 10.0m (⑨: 直線距離)
 多目的ホール: 12.5m (⑫+⑬: 歩行距離), 直線距離なし

※ 二方向距離: →

A1: 1/100, A3: 1/200



PH階平面図 1/100



屋根伏図 1/100

※絶対高さ検討
 ①キュービクル (基礎外周部の大きさ) : $2.0 \times 2.0 = 4.0\text{m}^2$
 ②空調室外機 (基礎外周部の大きさ) : $1.15 \times 3.72 = 4.27\text{m}^2$
 ③PH階階段室 : $6.81 \times 4.05 = 27.58\text{m}^2$
 ①+②+③=35.85 m^2
 建築面積 $\times 1/8 = 309.21\text{m}^2 \times 1/8 = 38.65\text{m}^2$
 $38.65\text{m}^2 > 35.85\text{m}^2$
 また、キュービクル及び空調室外機、PH階階段室はその部分の高さ5m以下のため、絶対高さ10mを超えることができる。

・建築基準法施行令第114条第2項による防火上主要な関係の仕様
 両面 : 強化石膏ボード t=12.5+緩衝強化石膏ボードP9.5張 (小部屋及び天井裏まで)
 (ハイパーウォールZ : FPO60NP-0199)

株式会社 たいら山口設計 IMA 〒030-0903 青森市栄町1丁目15の12 TEL 017-741-5084 FAX 017-742-3103	管理 一級建築士事務所 青森県知事登録A1第 899号 株式会社 たいら山口設計 IMA 建設大臣登録第 199418号 一級建築士 山口 聡	承認	担当・製図	設計年月日	工事名	図面名	縮尺	整理NO.	図面NO.
				平成29年1月	若芽保育園改築工事	PH階平面図・屋根伏図	1/100	A	6

A1: 1/100, A3: 1/200